

日本心血管理学療法学会 「COVID-19 関連情報特別チーム」
海外の専門情報

No.43

調査者	井澤 和大、山本 周平、加藤 倫卓
情報ソースの刊行日	2020年5月13日
情報ソースの調査日	2020年5月13日
日本理学療法士学会 HP に公開された日	2020年5月21日
日本語タイトル	2019 新型コロナウイルスを有する心臓移植希望者の特徴と転帰
情報ソース	Latif F, et al. Characteristics and Outcomes of Recipients of Heart Transplant With Coronavirus Disease 2019, JAMA Cardiol., May 13, 2020.
情報のカテゴリー	心疾患全般
発信地域	北アメリカ (米国)
DOI	10.1001/jamacardio.2020.2159
URL	https://jamanetwork.com/journals/jamacardiology/fullarticle/2766123?guestAccessKey=f98e151f-95d0-4954-805e-74885fa84364&utm_source=silverchair&utm_medium=email&utm_campaign=article_alert-jamacardiology&utm_content=olf&utm_term=051320
要約	<ul style="list-style-type: none"> 心臓移植希望患者は、複数の併存症と免疫抑制のため COVID-19 感染に起因するリスクは高くなる。 ニューヨーク州における単一施設の心臓移植プログラムのデータ (2020年3月1日から2020年4月24日間)より調査された。 調査中、心臓移植希望患者28人が COVID-19 感染症と診断された。 年齢中央値は 64.0 歳 (四分位範囲 53.5-70.5 歳)、併存疾患は、高血圧 (20 人、71%)、糖尿病 (17 人、61%)、そして心臓血管障害 (16 人、57%) であった。 28 人中、22 人 (79%) が入院し、7 人 (25%) が人工呼吸管理となった。入院した 22 人中、11 人は自宅退院、4 人は調査終了時入院したままであった。なお、入院中 7 人が死亡した。 COVID-19 を有する心臓移植希望患者の 7 人 (25%) が入院中に死亡した。
最も注目するポイント 理学療法にどのように役立つか?	<ul style="list-style-type: none"> COVID-19 を有する心臓移植希望患者の特徴および転帰について示されている。